



糸櫻春蝶綺編

九号

九
190
9

13
190
9



おせくはに扱七かうはあつても。救まの後遂に大野の面とて。此被竊ふ。
謀りて砥川のくわとす。細小なる借屋。且く妻れをわらうま。扱七小糸が隠す。
すまわちまよとら。比の九月十七日。扱七の昨夕。移徙て。近き鄰由ま。曲突
釜の居とら。尻あつる。偽居。身はらなる。より見た。外小の世。其風。網五郎が
ひいとら。おふくま。びそ。往方と。のびく。小索んと。今朝。おの。ゆ。小糸
ひらり。おひ。入る。日。新。籠。き。季の。秋。門。小。尾。花。の。裁。縫。ども。招。う。ま。え。く。諸。借。屋。彼。此
ゆ。く。ま。三。入。女。あ。つ。ふ。わ。れ。れ。ども。耳。房。小。ゆ。ら。唄。比。兵。尾。滅。身。と。先。子。た。り。の。敷。験。師
水。右。衛。門。太。平。元。漬。抑。兵。衛。木。許。り。多。と。案。内。で。方。三。尺。あ。る。履。脱。り。あ。ま。あ。つ。え
の。あ。つ。べ。小。糸。の。巻。て。ら。あ。ひ。く。曲。突。の。わ。ら。う。身。と。ひ。は。上。坐。入。清。き。め。て。速。き
酒。で。お。ひ。茶。碗。と。あ。く。も。お。き。く。ご。ま。ら。の。と。撲。扱。一。口。吸。て。息。と。あ。き。や。や。小
飲。了。ま。バ。小。糸。の。い。ご。ご。ひ。く。小。膝。ま。の。額。と。着。き。着。る。借。へ。け。ね。わ。ら。ち。由。揃。て

ま。ま。せ。い。と。鉄。く。あ。ひ。は。ま。良。人。の。お。い。ご。ご。ゆ。も。あ。つ。終。便。き。と。の。公。の。ま
ち。緩。や。う。小。相。澤。多。と。り。く。ひ。く。巻。鈍。箱。小。さ。う。を。は。五。合。陶。の。薄。塩。草。焼。や。ま。み
目。良。魚。和。り。や。と。き。お。ひ。間。酒。の。香。小。水。右。衛。門。真。初。め。じ。涎。と。ま。じ。つ。ぐ。と。ん。く
膝。も。某。と。も。由。り。よ。近。き。比。卜。居。り。ま。れ。ば。舊。例。と。し。移。ども。耳。房。せ。ま。入。披
露。の。着。麥。二。ツ。小。極。ま。り。と。あ。ひ。め。と。あ。ひ。き。ま。大。海。卷。良。人。と。現。青。漆。子。音。員
ち。じ。器。も。殊。小。奇。癖。あり。と。ご。ら。小。と。と。只。願。小。登。且。良。次。唄。比。兵。尾。され。の。と。よ
か。く。ま。心。小。わ。ら。が。厚。き。食。意。と。受。ま。え。も。お。れ。は。傳。り。甲。し。つ。と。ん。り。耳。房。小。わ
ら。滅。身。と。も。え。滅。身。止。小。盆。と。ご。ん。ま。じ。傳。り。と。ん。ま。ま。ど。も。ら。小。盆。と。一。管。の。筆
と。り。素。子の。金。剛。神。と。なる。小。盆。と。速。中。深。く。耳。房。の。扱。の。三。盆。限。り。是。れ
ち。め。傳。り。と。ら。ひ。の。茶。碗。小。ま。と。か。ま。び。抑。き。急。小。推。と。め。と。り。や。ん。なり。滅。身
坊。を。耳。房。小。わ。ら。と。も。が。も。愛。ま。た。盆。と。お。か。る。と。ち。め。ね。の。ぞ。ま。づ。活。業。の。高。下

のく初中後を定るまはの文を武と演る。太平記小まのほ。その盃を抑多の権
 あとのを母も敢む。水石虎の押隔を直も抑まが勝手。太平記四十卷南朝と別
 るひ。修羅戰場を瞭然とる。終る。冊子あるを祝ふ。愛あるたのふ
 あらむ。吾儕の世とる。獸の麒麟あり。勢異なり。千載の自狐。吾年の玄鹿め
 されのいと多う。うらまはの盃吾儕とす。そと維のあぐれも私情あり。ま
 吾儕よりいれり。と三人茶碗。争ひの面をあらとる。共小呵。とち笑ひま。ゆも
 給ぬ酒も研げ。いまも人も思ふ。や亭主のあまき。内後のひり。恥ぎらんや
 抑多の減多。清水有鳥。ゆいれあ。あ。奥子。衆く。あ。乳。ゆ。あ。と。て。お
 茶碗。あ。を。迷。へ。謙。退。辞。讓。果。ま。け。は。水。石。虎。を。と。て。沈。吟。下。ひ。り。自。臥。眼。と
 たり。各位。且。く。し。が。ま。り。の。さ。う。し。推。辞。ひ。ひ。り。奥。子。酒。を。冷。ま。ふ。似。たり。さ。ふ。ら。く。小
 い。え。り。茶。碗。も。こ。ろ。三。つ。あ。ま。は。各。盃。を。と。り。吉。席。の。酒。燕。ふ。初。献。より。う

盃でいあ。う。あ。か。る。く。一。詮。ま。る。天。下。任。く。則。吾。儕。が。活。業。の。獸。小。縁。あ。權。夫
 村長。抑。多。も。前後。を。定。ん。の。錢。の。つ。と。ま。実。が。ら。左。右。を。信。と。ん。ぬ。と。は
 減。多。抑。多。も。現。有。理。と。感。伏。し。若。う。一。拳。試。と。ん。ま。の。さ。と。物。に。く。三。人
 の。小。さ。一。対。ひ。丁。丁。と。う。ち。鳴。も。掌。の。拍。子。あ。合。と。あ。づ。る。手。下。る。手。擧。ぐ。春
 減。多。抑。多。も。西。個。の。村。長。其。く。魅。せ。野。狐。の。世。う。り。真。利。水。を。虎。の。と。い。ち
 ら。ぎ。る。侍。侍。ら。と。茶。碗。を。あ。ら。う。り。て。小。茶。が。酌。ゆ。盈。と。む。り。受。つ。纏。て。喫。む
 味。酒。を。羨。し。げ。小。さ。一。瓶。く。二。人。の。瓶。を。か。む。り。腕。も。負。て。今。更。小。さ。の。立。ま。ね。腰。の
 虫。小。鳴。り。秋。の。多。う。は。口。さ。ま。い。さ。ぞ。ま。さ。り。ける。水。石。虎。の。息。吹。あ。む。半。酒。を。額。に。拍
 こ。ち。よ。た。る。妙。る。る。る。わ。ど。が。用。ひ。ま。さ。る。日。の。新。ま。り。こ。ち。の。沈。田。の。緒。白
 佳。酒。を。あ。つ。と。と。痛。く。い。あ。む。ね。も。畢。竟。吾。儕。と。抑。多。割。刀。祢。の。の。あ。つ。と。と
 迷。迷。と。い。ふ。五。十。歩。百。歩。は。新。ま。り。昨。夕。耳。房。と。う。ち。繞。ら。ま。り。考。へ。小。さ。の。拍。う。り。

うらひきり活業する人からんや。定ふらるゝ福どもさ。白くして髣髴く。女子みえ
 り。えは。めし。男。態。の。媚。し。肩。は。初。ま。り。人。を。び。今。又。内。後。さ。う。を。れ。だ。の。巻。飽。し。り。お。ね
 ど。も。年。二。八。の。う。さ。ね。泥。中。の。芙。蓉。葉。上。の。落。花。宿。籠。じ。れ。美。人。多。う。世。つ。ら。う。為。と。い。ひ
 ろ。あ。う。あ。う。女。房。あ。申。守。せ。て。く。う。み。ゆ。ね。は。亭。主。は。の。り。て。行。く。と。い。ふ。下。又。さ。る。夫。の。お。ね。を
 の。居。つ。結。も。あ。う。ふ。お。つ。じ。よ。わ。ぶ。げ。れ。ど。拵。す。小。道。著。く。貪。之。は。媒。妁。は。子。野。合。女。房
 め。て。あ。う。じ。て。後。に。電。と。扛。居。る。背。屋。世。帯。の。往。み。わ。れ。ど。浮。元。は。久。後。に。迷。う。れ。き。ま。い。女
 子。れ。り。み。あ。る。ぐ。き。鮮。洗。衣。の。賃。刺。支。と。椽。の。あ。う。九。尺。二。間。の。棟。割。も。一。足。飛。の。方。屋。敷
 具。服。漢。織。の。回。丸。も。あ。う。あ。う。で。も。い。と。易。た。い。と。め。め。と。は。東。國。の。一。得。と。う。ゆ。え
 と。う。の。く。一。人。の。怒。り。を。い。づ。怒。と。あ。い。ぬ。法。受。小。樂。上。戸。抑。多。高。減。多。の。行。う。行。え
 傍。の。茶。碗。お。ね。う。う。つ。も。酌。は。酒。瓶。傾。け。て。決。と。ら。さ。る。水。右。邊。の。や。り。け
 ち。り。と。び。と。致。さ。り。各。位。さ。を。行。う。孫。も。あ。い。傍。小。着。と。い。ふ。も。最。物。が。う。り。か
 い。り。う。祥。一。の。う。と。勸。解。あ。う。ら。し。め。て。左。右。張。ん。か。り。て。敷。身。は。呆。れ。て。舌。を
 吐。き。こ。れ。い。入。り。落。し。賓。は。孫。は。似。げ。る。も。あ。ら。う。孫。こ。ま。の。竊。食。咽。喉。を。鳴。ら。し。め
 面。の。憎。さ。ま。ま。が。吾。儕。も。今。一。度。お。孫。と。と。引。よ。さ。る。酒。瓶。の。あ。う。こ。ふ。又。呆。ま。さ
 寂。や。さ。う。の。名。か。れ。似。ど。揮。ま。さ。底。ま。酒。の。木。杓。眺。望。と。と。答。さ。う。あ。の。腹
 た。い。と。ろ。が。怪。し。酒。瓶。の。口。を。う。ろ。が。口。が。當。て。う。ら。仰。ぎ。飲。ば。忽。ち。哽。り。涙。は。は。る
 水。鼻。を。と。と。り。あ。げ。さ。る。泣。上。戸。こ。の。情。を。一。抑。減。多。ひ。と。う。店。子。で。あ。り。る。あ。う。い。や
 む。せ。て。あ。う。て。わ。ら。え。う。ら。初。は。袴。お。似。れ。ど。曲。馬。曲。牛。猿。狂。言。熊。乃。棒。引。胤。の。刑
 技。繰。狗。の。籠。脱。猫。の。子。む。ら。り。獸。を。あ。つ。け。て。世。渡。り。の。の。ひ。ろ。に。東。國。の。さ。く。さ。な。る
 華。の。洛。の。四。條。河。原。小。阪。大。阪。道。頓。堀。仔。勢。小。白。子。の。祝。世。音。六。十。餘。團。の。縣
 田。屋。中。鐵。の。草。鞋。で。索。さ。る。と。も。水。右。邊。つ。か。外。あ。は。し。む。り。唐。山。の。公。治。長。と。い。ひ
 賢。入。栗。食。む。雀。の。物。捨。次。吸。口。た。う。と。そ。物。も。死。し。又。か。邦。の。土。平。と。い。ふ。と。こ。

三酔 客非 優々 校七小 糸か 居 祝



けの物のまつけ昨ハ矮狲雅何あわれ畜生まげのぞ
 まつけてあゝ貴く賣に又化のけのものをあ
 足を定めてまつる之類まのぬ世とつう人あ
 撫鹿子よけ物蔭まつけ
 湯島天神前
 水右衛門つと
 又えとつ

獸藝魁水右衛門

又云太平記読々
 近世より下下あれる太平記を
 読ての物ゆゑあられ昔のたみの
 上もふじしれいこそつうらふも
 どれまなるかてあわれう
 祇園札のりり下下あれむ
 まれて座せめ講釈めしむもさ



哥比丘尼威妻

太平記と抑弁衛

糸村春野新巻九

先代の大橋普清は、肩せ三足捕つ。月額割て髪結く餅賣は、（かき）（かき）
 猫またくちる。ぐのぞく揚たね為せ小唄より、（ねこ）（ねこ）
（うた）（うた）
 といと狸の曲舞兔の掉歌狼の高鳴り。野猪の腹くら声鹿の妻恋ひ海獺の
（うし）（うし）
 寐言牛馬六畜三十六禽声を穿てた情を察して朝三暮四は、（いぬ）（いぬ）
（うま）（うま）
 ちたる水も高貴の席へおられよう。さやめる竹酒熱和郎達が分際で
（うま）（うま）
 侮らんと僻事ある。不学ふこそと教團ハ威ま比丘尼くら美ひ罪障重死
（いぬ）（いぬ）
 人のぞある。轂を揚てうち懲さん。その方々ぬるの。まつけらるる畜生の
（うま）（うま）
 苦ららるるんげ世彼世と生とくても。物の報ひのあるよせ佛の経と院
（いぬ）（いぬ）
 むいぬ。さんげえ方の日の奉あへ三十二代敏達天皇即位十三年とちうところ
（うま）（うま）
 高麗の僧惠便が女兒年十二で尼ある。善信尼と法名を以朝比丘尼の持
（いぬ）（いぬ）
 興る。例と向ハ提婆品八歳龍女のあぐれと汲む。熱野比丘尼の地獄管善と
（うま）（うま）
 勧め悪を懲て婆々家々を法く。その流ワうれて後遂は佛名礼讃
（いぬ）（いぬ）
 の歌比丘尼衆生漏度又色思まで。小比丘尼びて出た。浮世の残をとくひどる。
（うま）（うま）
 此旨柄教ふ布囊他びる。各元の角尻巾。その角文字のいせ比丘尼東園
（いぬ）（いぬ）
 比丘尼の質定ハ愛教昔男との。物の奉も速うた。ゆるめでた。仏眼りて
（うま）（うま）
 くれぐれ畜生道。才の罪犯とさる。と空君れて水もあつ。それと
（いぬ）（いぬ）
 むらう口隠て又いふ。ゆるり。當下抑兵衛勅然とて。何ぞのう色比丘
（うま）（うま）
 尼彩塗地。おがさる。浮世の垢をうめても。引ひまう。梓弓とる。各
（いぬ）（いぬ）
 の人。と墮と。地獄管こそ罪重け。彼との。此との。畢竟癩人の瘡
（うま）（うま）
 うら。と獸軀の獸と。吠比丘尼の腥臭。尻の屁臭。さふ。ゆるり。ゆるり。
（いぬ）（いぬ）
 言の。ゆるり。ゆるり。流布の軍書ハ。中。小。太平記ハ。殊更。ゆるり。ゆるり。
（うま）（うま）
 ぬも。ゆるり。ゆるり。活版あり。大字あり。中字あり。小刻あり。平假名。繪入。横

孫娘春遊音繪巻九

本あり。大約異本十八品也。類版多あり。さて又ここは流傳の上手あり。下ゆ多く。款と味方の積音をこら。合戦の積勢を疾く。つれづれに。後つ矢つれ臭つ。肝要この餘の流則。夥あれども。文義疎く。今流を乱息のつれめを失ふと。舌戻らば。結路をのみまら。可惜文を流敷とを。あつくよとして笑ふこと。さうりつ。けれち。又様は被せる。猿の面。太平記流の。太平死の流。述べた。生活の。まを。と。なれて。吾儕は。二の本。事あり。彼太平記。よんそり。鎌倉の高時法師が。本座新座と。召て。みづりも。舞れる。舞の味。吟の田樂。結所望ああり。と。酒の。自誇。慢天狗。も。難る。田樂の。祇園夏。腐の。假。棧。敷。京。洛。あ。り。る。海。の。つ。と。ば。ど。も。東。國。あ。り。め。づ。り。と。奥。あ。り。ま。い。んと。濁子と合する。唄比丘尼が。注目され。水。右。衛。門。も。望。所。ぞ。と。と。その。と。抑兵。鬲の。憶。より。太平。死の。缺。本。一。冊。と。う。物。に。く。ら。う。咳。と。貞。和。九。年。六月十日。抖。敷の。ゆ。門。あ。り。る。が。四。條。橋。を。渡。さん。と。新。座。本。座。の。田。樂。を。合。せ。つ。能。く。と。ど。と。せ。う。け。る。四。條。川。原。木。棧。敷。打。し。る。布。代。の。見。物。あ。る。づ。と。と。貴。賤。の。男。女。奉。る。と。斜。る。の。撰。錄。大。臣。家。門。跡。の。當。座。主。堀。井。三。品。親。王。武。家。の。大。樹。が。氏。卿。と。れ。と。奥。の。ひ。ひ。の。既。は。時。刻。は。り。り。と。舞。ひ。紅。粉。を。ば。り。る。美。麗。の。童。八。人。が。二。橋。の。金。襴。の。水。干。と。著。と。東。の。樂。屋。より。練。お。え。れ。白。く。清。ら。ら。る。法。師。八。人。薄。化粧。の。金。黒。な。り。色。々。化。粧。の。織。物。を。尺。一。條。狂。し。る。水。干。小。蝦。の。乱。紋。打。し。る。下。濃。の。袴。と。下。拵。て。拍。子。を。打。の。ん。望。を。傾。け。り。西。の。樂。屋。より。と。め。た。渡。て。坐。る。の。空。は。由。敷。え。え。ら。る。一。の。彫。の。本。座。の。阿。古。乱。拍。子。の。新。座。の。彦。夜。叉。刀。玉。の。道。一。と。如。此。太。平。記。よ。ん。え。れ。れ。ども。當。場。の。某。一。人。一。の。彫。の。その。代。は。比。尼。彫。の。威。多。坊。播。盆。と。拍。子。を。と。り。能。の。ゆ。が。り。を。翼。と。し。る。拍。子。小。彫。ら。ん。と。と。女。拭。せ。り。て。包。を。使。登。る。が。牙。を。起。其。水。を。右。の。つ。と。と。

卷鈍箱を積累杖のつとまほしき下あかまき扇とあかまき筋小東西さうざう高座たかせの清免しみづかをあかまき帯おびて結むすつくのりの
あかまき題目あかまきとてあかまき披ひらあつあかまきつあかまきらあかまきんあかまき新あかまき年あかまき末あかまき於あかまき四あかまき條あかまき小あかまき于あかまきてあかまき真あかまき仍あかまきとあかまきゆあかまき一あかまき也あかまき當あかまき而あかまきの
新あかまき多あかまきりあかまき拍あかまき子あかまき男あかまきのあかまき堪あかまき結あかまき者あかまき太あかまき平あかまきのあかまき抑あかまき夜あかまき又あかまきとあかまき呼あかまきまあかまきるあかまきりあかまきのあかまき小あかまきさあかまきふあかまきらあかまきんあかまき藝あかまき能あかまきくあかまきさあかまきこ
あかまきくあかまきああかまきりあかまきとあかまきいあかまきふあかまきもあかまき今あかまき日あかまきのあかまきまあかまきるあかまきるあかまき也あかまき咒あかまき師あかまき侏あかまき儒あかまき舞あかまき田あかまき樂あかまき輪あかまき鼓あかまき品あかまき玉あかまき刀あかまき玉あかまき無あかまき骨あかまき有あかまき
骨あかまき大あかまき領あかまきのあかまき袖あかまき支あかまき蝦あかまき澆あかまき舍あかまき人あかまきのあかまき足あかまき使あかまき山あかまき背あかまき大あかまき所あかまきのあかまき指あかまき扇あかまき琵琶あかまき法あかまき師あかまきのあかまき物あかまき々あかまきりあかまき
千あかまき秋あかまき万あかまき家あかまきのあかまき酒あかまき樽あかまき飽あかまき腹あかまき鼓あかまきのあかまき胷あかまき骨あかまき蠟あかまき螂あかまき舞あかまきのあかまき頭あかまき筋あかまき福あかまき廣あかまき聖あかまきのあかまき袈あかまき裟あかまき求あかまき
妙あかまき高あかまき尼あかまきのあかまき襪あかまき襪あかまき之あかまき形あかまき勾あかまき當あかまきのあかまき面あかまき現あかまき早あかまき藏あかまき奉あかまきのあかまき皮あかまき笛あかまき目あかまき舞あかまきのあかまき公あかまき羽あかまき體あかまき巫あかまき旌あかまきのあかまき
気あかまき装あかまき貞あかまき京あかまき童あかまきのあかまき虛あかまき左あかまき礼あかまき東あかまき人あかまきのあかまき初あかまき京あかまき上あかまきのあかまき際あかまき也あかまき社あかまきハあかまき許あかまき多あかまきああかまきりあかまき室あかまき初あかまきハあかまき咒あかまき師あかまき
侏あかまき儒あかまき舞あかまき俗あかまきハあかまき所あかまき謂あかまき一あかまき寸あかまき法あかまき師あかまきおあかまきのあかまきくあかまきむあかまきめあかまきをあかまき多あかまきしあかまきとあかまき口あかまき小あかまきのあかまきりあかまきれあかまきてあかまき身あかまきハあかまき仍あかまき初あかまきハあかまき後あかまき
立あかまきんあかまきとあかまきてあかまきハあかまきびあかまきとあかまきとあかまきああかまきりあかまきハあかまきいあかまきせあかまきらあかまきんあかまき足あかまき滅あかまき多あかまきハあかまき囉あかまきとあかまき擲あかまき盆あかまきのあかまき筋あかまき小あかまきああかまきりあかまきハあかまき不あかまき
拍あかまき子あかまきハあかまき味あかまき噌あかまきをあかまき付あかまきるあかまき多あかまき也あかまき田あかまき樂あかまき箱あかまきのあかまきろあかまきとあかまきもあかまき小あかまき尾あかまき筋あかまきとあかまきとあかまき滾あかまきてあかまき腰あかまきまあかまきらあかまきんあかまきぶあかまき不あかまき
倒あかまきれあかまきハあかまきまあかまきらあかまき小あかまき筋あかまきもあかまき記あかまきさあかまきるあかまき曲あかまきもあかまきはあかまき情あかまきはあかまき滅あかまき多あかまき小あかまきのあかまきせあかまき口あかまき拍あかまき子あかまき人あかまきをあかまき賊あかまきれあかまきてあかまき花あかまき
とあかまきハあかまきびあかまきとあかまきとあかまきらあかまきけんあかまきんあかまき管あかまきもあかまきまあかまきらあかまきんあかまき谷あかまき川あかまきのあかまき水あかまき右あかまき衛あかまきつあかまきこあかまきらあかまきらあかまきまあかまきれあかまきいあかまきらあかまきうあかまき
店あかまき子あかまきであかまきああかまきりあかまきらあかまき腰あかまきまあかまきらあかまきぬあかまきりあかまきてあかまきああかまきりあかまきとあかまきらあかまきハあかまき杖あかまきけあかまきどあかまきああかまきりあかまきとあかまき臥あかまきるあかまきらあかまき憾あかまきげあかまきハあかまき不あかまき
んあかまきハあかまきまあかまきらあかまき水あかまき右あかまき衛あかまきつあかまきこあかまきらあかまきらあかまきまあかまきらあかまきんあかまき志あかまきがあかまきハあかまき行あかまき紙あかまき粘あかまきりあかまき紙あかまき也あかまき三あかまき盃あかまきとあかまき限あかまきりあかまきああかまきるあかまき酒あかまきをあかまき
竊あかまきハあかまき報あかまきひあかまきハあかまき靚あかまき面あかまき也あかまきハあかまき多あかまき也あかまきとあかまき意あかまき状あかまきをあかまきてあかまき滅あかまき多あかまきのあかまきろあかまきとあかまきもあかまきハあかまきいあかまきびあかまきとあかまきてあかまき身あかまきとあかまきらあかまき腰あかまきをあかまき
あかまきとあかまきらあかまきれあかまきどあかまきまあかまきらあかまきんあかまき動あかまきもあかまきもあかまき多あかまき也あかまき三あかまき人あかまきハあかまき吻あかまきとあかまき面あかまきをあかまきああかまきりあかまきしあかまきかあかまきくあかまきてあかまきハあかまきゆあかまきらあかまきハあかまき拍あかまき子あかまきハあかまき
あかまきああかまきけあかまきてあかまきらあかまきんあかまき平あかまき現あかまきりあかまきつあかまきとあかまきもあかまきのあかまき草あかまき紙あかまきまあかまきんあかまきえあかまきしあかまきひあかまきくあかまき物あかまきのあかまきまあかまきらあかまきんあかまきハあかまき小あかまき唄あかまきハあかまきのあかまきせあかまきてあかまき三あかまき弦あかまきをあかまき
あかまきひあかまきくあかまき平あかまき家あかまきハあかまきああかまきりあかまきのあかまきせあかまきてあかまき琵琶あかまきをあかまきひあかまきくあかまき歌あかまきをあかまき誦あかまきすあかまきハあかまき琴あかまきをあかまきひあかまきくあかまき都あかまきのあかまき牛あかまきハあかまき車あかまきひあかまきくあかまきるあかまきがあかまき
あかまき於あかまき中あかまきああかまきりあかまき茶あかまきをあかまきひあかまきくあかまき膳あかまきをあかまき坐あかまきすあかまきハあかまきいあかまきちあかまきまあかまきんあかまきとあかまきひあかまきくあかまき坊あかまき寺あかまき酒あかまきもあかまき宜あかまきがあかまき引あかまき出あかまき物あかまき廣あかまき茶あかまき三あかまき盃あかまき
あかまきのあかまきせあかまきてあかまき小あかまき袖あかまきひあかまきくあかまき客あかまき々あかまきらあかまき度あかまきハあかまき馬あかまきをあかまきひあかまきくあかまきああかまきりあかまきとあかまきまあかまきわあかまきりあかまき小あかまき袖あかまきをあかまきひあかまきくあかまき袷あかまきのあかまきまあかまきらあかまきハあかまき注あかまき連あかまきをあかまき
あかまきひあかまきくあかまき仏あかまきのあかまきまあかまきらあかまきハあかまき旋あかまき移あかまきひあかまきくあかまき珠あかまき数あかまきひあかまきくあかまき木あかまき地あかまきひあかまきくあかまきろあかまきろあかまきろあかまき移あかまきひあかまきくあかまき石あかまきのあかまき小あかまき船あかまきひあかまきくあかまきめあかまきをあかまきひあかまきく

ちと彼人の面ありあつてとてさそくく管領家より穿鑿も。ちとめおほしと
 ちのびく小殿の兵士と部より捕りあはさふとど巨六幡丁も額を病
 しくらみひのそ敷けども。今更お徳もや。さふつけてもつつけくも。世
 小形る死のいのけがひらふ小あめより。云々せし妻小草が枉死に悼めど
 づぐひは家その遠き背節と合し。ちとびおん身小名若あふ。妹使の
 縁しと結びふけども。主君の為より彩霞てお小枝しとせせど加藤思俊不
 追くも八重むすびちる婚縁に。おん身がふお彩霞ていつせすとと折
 いら阿徳お嫌とさう。以幸ひふして讀み聞く。おん身りるとも阿容とと
 ちと隠まて雛蝶丸の音耗とさうかひとそるけは彼人の一なるは再び
 ちとび人を殺して罪お罪をたすれも。皆と吾儕ゆあつふとが使れは
 ありりも。いねる夜糸屋の騒動と外ふとて逃かくさう。人おあはれとせられん
 ちとて勇む雛蝶丸一文字の陣羽織と。さう復たすていと。彼此小三
 ちのぶとも。守の穿鑿等困るさむい。いつまをう脱るべきおひしこと。後と先
 悔く及たぬとさう。ちとて時お死さむは死しとの後お多し。世と捨り
 袖をせお捨さう。いつ身小倦も果さうと。啣かまおた真愛のの教ふられぬ
 袖の雨小糸へ涙さうぐと。ちとて宣へがけさうよ。強顔ののりさ身あり鎌
 倉にてあちちも。おん身お移りさすわさるる。玉小瑕るは丈夫の涙とさう
 あちちの心熱結ぶ悪縁と。ちとてさうき後錦故郷へかざるうも。ちと
 秋の花野の本の家。お末の涙とさう。麻川海りうも。世間お人の恨とさう
 ちとてお誠おほる。綱五郎ね。おん身おさらけけらる受する恩を仇ふし
 夫と誘ひおせしと。推量さるひる。ささうけらる憎も。ちとてあはれどさ
 ちとて死。それのさうと。十兵衛ね。いつらおん身が妻とらえさる。妹使の

とも綱五郎め小。情由ある女子とあひまうて。傷痛きと云の。いふれ時。
 純やう。いひと死がた縁の糸。風小系。糸れて青柳の靡く。小をやく又き。
 ちの夜。あふと。そのじて。逃かす。とる。淫奔の。の。とも。腹さち。と。す。す。
 然る。とも。阿徳。刀。拵。あひ。が。死。す。あり。とも。臥房。の。敷。も。か。さ。あ。ら。ち。
 解易き。二重帯。遂。そ。き。や。う。小。百。年。を。送。よ。契。を。契。ま。ま。ん。その。往。も。く。妹。
 と。仗。と。い。ま。う。只。名。を。う。り。小。あ。の。の。君。が。か。ら。夜。あ。ま。く。所。夫。を。ま。ら。う。
 後悔。く。い。と。ま。も。す。て。い。つ。と。姫。く。ま。ら。ま。ん。人。の。恨。も。世。の。縁。も。か。ね。く。
 あり。と。小。車。の。い。が。所。天。ある。と。い。が。所。天。と。告。う。う。る。死。日。か。所。天。と。人。小。ま。ま。
 へ。外。小。こ。る。女。房。の。世。小。あ。む。む。む。とも。い。つ。い。と。退。け。け。い。ま。ま。も。かん。身。の。糸。松。小。ま。ら。
 る。が。ら。小。を。あ。は。あ。ら。ん。う。些。の。後。易。う。れ。ま。い。小。その。夜。限。り。小。妹。使。の。縁。ま。れ。
 る。ん。象。れ。り。き。ま。は。い。つ。と。死。る。祥。や。わ。ん。かん。身。が。取。て。その。夜。さ。り。ま。り。

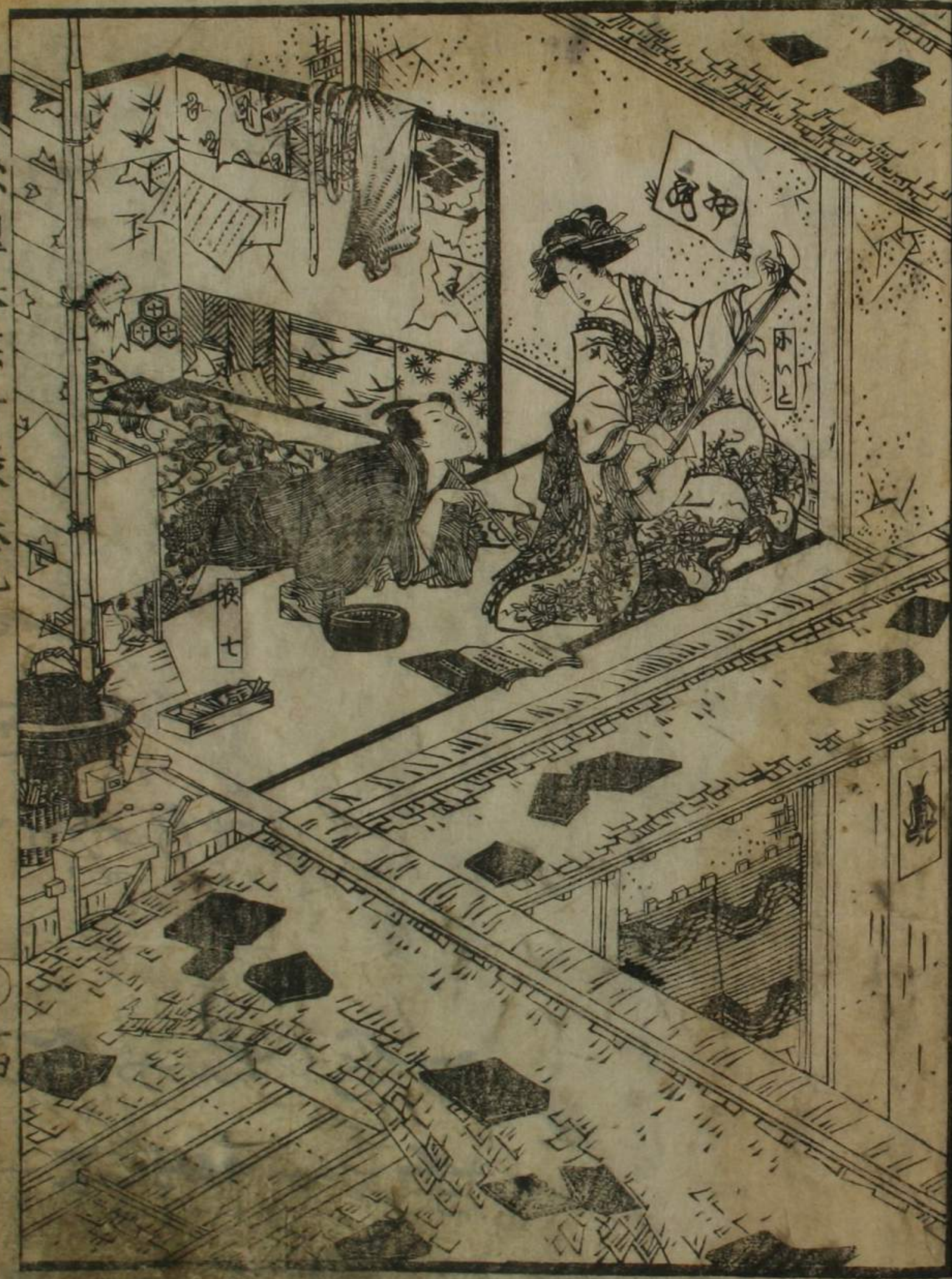
ぬ。ひ。一。彼。人。の。双。へ。う。小。と。目。と。拭。ふ。懐。紙。小。巻。と。阿。徳。が。小。鞆。へ。い。る。年。
 父。が。贈。り。婚。縁。の。引。出。物。と。い。ひ。も。あ。け。も。袂。七。の。領。小。嘆。息。一。夫。婦。が。
 う。は。明。々。比。小。告。る。が。何。人。う。う。む。む。ぎ。雲。附。織。と。醸。す。とも。後。ま。り。入。も。あ。る。
 う。あ。ん。今。更。歎。く。い。み。る。愚。癡。を。う。い。ま。ま。の。夜。さ。り。綱。五。郎。小。代。り。ま。く。
 死。る。ん。と。い。ひ。一。糸。系。を。ま。り。出。され。ども。阿。徳。小。を。残。さん。や。ま。ま。分。ま。い。
 い。あ。の。夜。の。小。鞆。を。直。と。ま。ま。り。紙。小。拵。を。包。ると。も。かん。身。が。及。と。い。ん。危。
 一。有。才。女子。の。何。小。ま。ま。類。る。と。う。い。ま。る。小。小。鞆。を。吾。領。小。領。ま。り。と。い。ひ。つ。
 體。て。お。も。と。で。か。た。拂。ひ。て。背。後。へ。隠。し。阿。徳。小。念。残。さん。と。宣。ふ。が。実。度。ま。ら。ば。
 る。と。て。又。彼。人。の。も。小。ふ。れ。ま。し。小。鞆。を。い。と。惜。ま。う。小。ぞ。や。身。と。及。る。の。傷。
 ら。れ。む。とも。か。く。ま。ま。い。ほ。そ。う。行。ま。ら。恙。か。く。腹。あ。る。児。と。産。ち。ん。と。い。ひ。
 む。つ。る。一。傷。産。墮。胎。小。身。ま。ら。れ。り。の。の。姑。獲。と。ま。ん。い。ひ。小。ま。ら。あ。る。

とうり血盆の後の世のまご今ふゆん 歎苦と忍ひ方さふ小果敢る死
 のの女子なり。とりひひて伏沈む背とせうる拵て公弱きものこ
 りの女子の愚癡なり。身ふらふふちまをみ。みづる勉て元と激し。これ
 う病病と仰うと念す。夫の為浮世小幼劣の終極も案さるなり
 産の易し。公誠は稱ひる。神仏の加護る。はやい。さのこまは屈ひて
 けふふもの程もよけま。買りて来る婦人。妙薬とく多。赤澤の神女湯
 産前産後血暈ま。響音の物小應ぶる。即功ありと世の人。珍重するま。六
 それ程小功結あり。せめ火桶の土瓶。小素湯もたぎりぬ。さやくと揮せし。く
 用ひのて懐より。さうむと一包の茶劑。小糸の子小受て。さるもえる。香膏
 小糸。茶の薫り小觸て。小引立ちら。やう小引。え活。小糸。やる。作り。ま。つ。往
 書と推ひ。第一婦人血暈に妙なり。以痛瞑眩昏晚ふ。婦人物小退屈

くと。ぬき。たつ。う。屢あ。び。出。或。腹。も。う。の。う。ひ。め。め。の。ま。り。く。物。ど。幼
 房中。或。寒。熱。往。来。と。や。と。と。ふ。或。胸。希。痞。て。不。食。さ。り。り。の。の。の。の
 瘀血の正為る。これらの症。引れ。只。一。貼。ふ。て。効。驗。等。の。物。小。効。さ。る。不
 異る。正。ま。は。神。女。湯。の。名。む。ほ。か。さ。る。と。知。ら。ん。と。流。が。被。せ。も。さ。一
 聖。次。の。條。さ。う。ん。の。一。産。前。生。平。小。用。ま。安。産。あり。産。後。は。志。が。く。引。れ。ば。
 惡。血。と。さ。う。血。と。さ。の。へ。乳。け。と。母。と。安。ら。く。小。子。と。健。ま。と。ん。子。な。は。婦。人
 こと。取。ち。は。月。を。さ。う。内。と。補。ふ。な。は。懷。胎。と。下。又。多。産。の。婦。人。終。ご。引。れ。ば。
 亦。氣。内。を。補。ひ。と。血。虚。血。劣。ホ。の。患。の。を。ほ。づ。だ。む。の。さ。か。つ。ふ。の。別。へ
 散。茶。あり。需。ま。後。と。流。さ。む。小。糸。ひ。ひ。う。う。う。身。死。死。つ。た。と。さ。ら。
 月。水。よ。う。る。そ。め。胸。の上。う。腰。か。け。て。つ。だ。む。ふ。痛。め。さ。る。い。と。増。が。さ。る。の。不
 効。り。良。薬。は。ゆ。ゆ。ゆ。の。と。い。く。扱。七。の。か。さ。う。て。この。次。は。後。は。流。ん。茶。膏。も。そ。え。て

ありまづ試みと連々。茶劑と薬をくらひて。戸土瓶の熱湯にて揮出せし
と。小糸の右のふか敷き。吹冷く飲後。袂七の又懐中より。九茶一色と
し。喃小糸も彼多喜澤の精製極品の奇應丸の賣薬に世より
けし。製方茶種をえ。調合等雨あつた。奇應丸の名おれの
奇應丸の功なりと。茶種小價を厭ふ。真物との。叮嚀し。擇り
加減の一方。功社の世あるところ。大人小兒の病苦を救ふ。寺功妙應のべし
あ。小糸は。持えと。先つけふ。し。諸書も長年る。べ。望慰は。流
る。月。物。ひ。胸。の。寒。と。昔。傳。持。茶。小。せ。と。買。り
あ。これ。有。婦。人。忌。で。あ。れ。忘。れ。て。も。小。糸。の。直。取。た。り。あ。る。ま。ま
麝香の。あ。ひ。の。高。い。五。六。粒。吞。と。と。忽。ち。胸。の。開。け。て。し。と。ろ。ろ。く。覚
る。と。い。ふ。小。糸。も。真。實。と。して。い。つ。も。あ。ま。り。茶。劑。の。功。社。現。妙。茶。あ。て。け。し。と

し。バ。狭。七。う。ら。ち。あ。る。も。母。が。持。茶。の。神。女。湯。生。と。ん。見。あ。の。奇。應。丸。は
お。の。め。あ。の。の。家。名。の。医。師。と。迎。え。と。も。あ。る。は。せ。ば。及。良
医。を。あ。ん。う。症。の。あ。る。賣。薬。買。貯。る。捷。徑。の。め。あ。る。あ。か。の。づ。ろ。丸
茶。の。元。が。失。や。せん。秘。ち。り。の。あ。る。と。同。且。そ。小。糸。の。彼。此。と。ん。あ。れ。と。物
ひ。ろ。ろ。の。勝。の。と。容。る。新。世。帯。や。懐。を。ん。揚。子。の。胸。の。守。袋。を。納。る。印。籠
と。と。出。し。三。重。の。一。あ。る。蓋。の。あ。り。且。茶。劑。の。香。味。う。ら。捨。あ。れ。と。あ。れ。と
籠。を。ん。身。小。告。け。し。採。花。ら。び。の。古。代。時。繪。を。ん。母。の。像。見。を。け。り。ま。づ
これ。の。や。と。ま。り。印。籠。を。ん。あ。る。て。六。才。の。比。ろ。年
駁。艱。苦。の中。小。糸。の。失。つ。と。母。の。紀。と。し。惜。む。異。田。物。不。秘。あ。る。茶。劑。の。功。十。倍
せん。懐。紙。を。採。葉。け。捨。て。蓋。よ。ま。る。と。し。つ。還。と。印。籠。を。ん。あ。る。と。あ。る
か。れ。世。を。あ。る。の。た。り。け。社。の。あ。る。と。身。あ。る。け。て。夫。も。嗟。嘆。する。の。ろ。ろ。と。え。と



秋七
糸竹
大徳
研川子
来る

十
糸
周

あ
さ
け

あ
さ
け

十兵衛耳を側て尋八平くげます声。それよりぬ致。さういふ小足を翻身と
 倚て戸の節徴よりさ。取死遠く早瀬ホとんあつて。耳結て案内をせだ門の
 戸をのちふり開て衝ととこ入。挑灯の火光より小糸の面をあけて。吐嗟とをう
 うら騒ぐ胸の細子が狂ひ。極遣う捨。三往の井と斬離る。三の糸の津
 中。足の溜とこを。と十兵衛が怒る声。揚りて。三人一推る。杖をい
 面をく。二枚屋風は眞柴挿と。持場の鳥とりけら。小首隠。尾へ。浦團と
 彼と息もせと。當下十女。背向より伏沈む。小糸は對ひて声と。う
 世のま。それより。由女ぬ。大自物。人の道。口。後とも。後より。豆。腐。子。送
 さうさう。うら。ちり。線。五。倫。五。体。を。具。足。と。人。と。生。ま。し。人。が。ひ。は。ち。ぢ。ぢ。けて。熱。腸。を
 冷。ん。思。ふ。不。背。く。袂。七。が。逆。電。其。夜。そ。の。せ。わ。和。女。郎。が。淫。奔。う。ら。ち。の。搦。ひ。一
 悪。人。ホ。も。ち。ち。の。郎。の。倒。さ。う。も。も。ま。た。う。ら。ち。の。念。及。遺。と。跡。を。慕。ひ。往。方。を。責。ね

圖宅三人が。あ。の。ぬ。あ。わ。う。ね。と。下。め。袂。七。所。嫌。ひ。阿。徳。が。猛。ふ。又。彼。又。ふ。今。一。と。び
 わ。の。の。ゆ。い。め。り。あ。り。逢。て。さ。う。ち。敷。く。そ。ま。の。又。の。あ。り。故。の。あ。る。事。ぞ。と。礼。ね
 ら。び。その。夜。さ。り。彼。さ。り。臥。房。の。中。小。遣。せ。物。あり。こ。ま。ぢ。ひ。お。わ。ら。う。と。さ。う
 告。て。情。由。と。は。は。い。の。い。れ。ぬ。尼。ふ。あ。う。ん。と。豫。て。より。斬。頭。髻。ひ。ま。に。延。ぬ。阿。徳。が。強。面
 の。せ。う。く。憎。し。と。あ。ら。て。彼。又。が。和。女。郎。泣。け。や。そ。う。け。ん。家。の。子。あ。る。綱。五。郎。方。称
 へ。ご。よ。あ。は。だ。り。あ。ら。し。め。な。は。袂。七。が。跡。追。ん。と。さ。ふ。し。目。より。往。方。あ。れ。ま。さ。の。放。ふ
 こそ。後。て。より。千。万。の。意。念。を。あ。ら。て。袂。七。ふ。家。号。を。統。へ。綱。五。郎。刀。称。の。誠
 心。仇。あ。受。る。も。そ。の。夜。の。騒。擾。袂。七。が。と。び。あ。る。ま。た。の。平。太。疲。勞。目。を。磨。き。し
 ば。朽。す。り。も。戸。を。鎖。て。二。代。三。代。相。統。せ。暖。簾。の。代。小。賣。居。と。写。す。る。牌。紙。掛。ん
 り。う。ら。敷。く。ゆ。の。あ。ま。り。あり。俸。の。起。り。の。塔。頭。嫌。ひ。阿。徳。が。か。う。さ。う。お
 う。と。せ。ま。る。あ。ら。あ。り。あ。い。し。木。嬰。凡。の。高。き。思。患。不。背。く。ぐ。世。世。ゆ。り。と。り

いづも。靡くとも。今更。よそ。取。穿。鑿。せん。為。あ。わ。ぶ。だ。その。過。夫。ぞ。や。時
 ぞ。改。む。物。の。残。ら。ば。被。七。さ。り。以。ひ。絶。て。今。宵。竊。し。彼。人。を。あ。ら。ま。つ。ら。ら。影
 阿。怒。が。ま。の。底。も。あ。ら。ま。つ。第。一。不。所。の。廊。は。異。る。よ。も。あ。ら。ま。つ。後。の。後。も
 思。慮。し。細。五。郎。が。仇。快。も。あ。ら。ま。ん。只。痛。く。は。細。五。郎。好。る。あ。ら。ま。つ。ひ。ら。ら
 人の。為。よ。命。を。惜。ま。れ。人。を。殺。て。身。を。殺。せ。過。世。の。業。因。る。べ。け。れ。と。怨。角。の。比。ら
 る。く。獲。育。つ。亡。夫。の。怪。あ。れ。ば。血。を。ひ。び。き。笑。ひ。子。小。異。る。と。ぞ。せ。ら。ま。つ。と。あ
 世。の。惡。報。る。とも。鬼。に。く。踊。る。と。あ。わ。ん。と。ら。歎。く。の。と。今。更。あ。ら。ま。つ。と
 る。和。子。が。快。美。の。且。上。と。果。さん。と。ま。は。阿。總。の。痛。く。憎。む。被。七。の。情。う。と。ぞ
 苦。り。の。へ。入。の。世。の。生。ま。ぬ。中。の。思。念。ぞ。し。と。い。声。曇。る。袖。の。雨。も。下。宿。り。在
 る。ら。被。七。の。隠。と。み。の。痛。團。撞。遣。く。と。あ。ら。ま。つ。と。さ。ら。物。の。面。を。く。ら。い。と。胸。を
 痛。め。る。夫。の。ら。ろ。ろ。ひ。泣。む。小。糸。の。い。と。哽。く。り。阿。怒。の。笑。は。た。た。移。り。共。さ。り
 る。と。は。より。り。浩。如。の。外。面。八。尺。の。笛。吹。と。い。心。旅。虚。夢。傍。と。わ。ら。い。た。か
 夜。の。泣。き。め。の。秘。し。る。者。夜。も。普。化。禅。師。の。屋。を。泣。く。隨。縁。真。如。田。相。の。月。を
 戴。く。天。蓋。は。煩。悩。の。雲。ハ。から。秘。し。る。墨。墨。の。袴。衣。腰。は。著。る。笛。裏。の。た
 夜。風。の。裏。ハ。と。夜。の。棲。の。軒。の。妻。向。上。直。下。し。立。在。ハ。跡。跟。ま。る。捕。の。兵。士
 暗。夜。如。立。つ。と。い。送。り。耳。を。さ。ら。あ。ら。ま。つ。と。密。結。つ。指。う。獲。て。左。右。へ。引。別。是。物。の。落
 へ。と。隠。ひ。ぬ。當。下。旦。閉。ハ。夜。せ。ぬ。小。糸。の。う。ら。向。く。移。り。あ。ら。ま。つ。と。十。五。歳。を。ん
 か。つ。つ。嘆。息。一。表。え。る。の。吾。儕。の。理。つ。せ。あ。く。も。結。ぶ。と。ぞ。この。ま。つ。あ。ら。ま。つ。と
 中。小。糸。の。泣。く。辨。多。く。も。身。も。被。七。も。大。う。ら。ま。つ。と。恩。と。受。る。細。五。郎。が。あ。ら
 る。取。仇。せ。と。と。と。と。と。夫。の。為。と。い。ひ。の。面。の。ひ。泣。く。被。七。を。不。明
 か。つ。と。あ。ら。ま。つ。と。身。を。ひ。つ。と。と。と。と。と。被。七。が。あ。ら。ま。つ。と。ひ。絶。て
 う。と。と。と。と。と。十。五。歳。の。秘。し。る。と。と。と。と。と。被。七。を。入。せ。ん。と。と。と。と。と。

